

ミクロ経済学 2019 年度春学期
出題範囲

- ☆ 以下の設問で使用する用語、記号はスライドで用いられたものとします。
- ☆ 持込物一切不可。

1. 取引所の「板」から約定値を見つける問題。

- (1) 売買注文には指値注文と成行注文があることを理解する。
- (2) 売買呼値の一覧から、累計値で売買を呼値順に配列できるようにする。
- (3) 同じ呼値で複数の注文があることも理解する。
- (4) 価格を下から釣り上げていくルールで、約定値（均衡価格と均衡数量）を求める。
- (5) 約定値が決まっても、完全な需給一致がない「部分約定」があることを理解する。
- (6) 数値例題に新たに追加注文が発生したとき、約定はどう変わるかを調べてみる。
- (7) 同じ数値例題で、呼値を上から下げていくルールで、約定値を求めてみる。

2. 二人二戦略ゲームの問題。

- (1) 「囚人のディレンマ」の利得表の「構造」を理解すること。
- (2) 「ナッシュ均衡」の定義を確認する。
- (3) 「囚人のディレンマ」はミニマックス均衡による理解も可能である。
- (4) 他のゲームでは均衡は複数あったり、無限にあったりすることを理解する。
- (5) 囚人のディレンマ以外のナッシュ均衡の例題も理解する。

3. 無差別曲線の性質

- (1) 反射性、完備性、推移性、連続性、単調性、凸性
- (2) 上記が成り立たないケースも確認する。
- (3) 所得効果と代替効果を理解する。

4. ラグランジュの未定乗数法を利用して最適消費計画を解く問題。

- (1) 2変数 x_1, x_2 の効用関数は2変数 x_1, x_2 の積や和で表されるので、スライドの例題以外で微分計算できるようにしておくこと。
- (2) 最適消費計画問題の目的は各財の個人主義的需要曲線を導くことを理解する。
- (3) 予算制約式を実物資産で表した場合、所得効果が発生する。このときの需要曲線の変化を調べておく。

5. 太郎と花子の二人二財経済のエッジワースボックスダイアグラムの問題。

- (1) 交換は同時に「再配分の過程」であることを理解する。
- (2) エッジワースボックスダイアグラム上で超過需要と超過供給を識別する。
- (3) エッジワースボックスダイアグラム上で「ギッフェン財」の発生を確認する。
- (4) エッジワースボックスダイアグラム上のパレート最適と契約曲線を理解する。